

日本共産党 藤本ひろしの市議会報告

新！藤本ひろしのブログ 検索窓へ 市議員藤本博司と打ち込んでください

NO 18

2008.11.10

発行

日本共産党岩国市委員会
岩国市山手町4-3-5(電話 22-2245)

市議員 藤本博司

岩国市麻里布町1-8-27

電話 FAX : 22-3009

9月定例議会報告

岩国市議会9月定

例会は平成19年度決算の審議、平成20年度米軍再編交付金約11億円、昨年度の剰余金10億円、交付税増額分などを使って、学校の耐震化計画の促進、妊婦の無料検診の回数が増加などが織り込まれた、補正予算の審議です。



市議会議員
藤本博司

に要望する安全安心な対策も質を疑われませんでした。

議会議も開かれ、国会終了後、全員

学校耐震化計画では、当初100億円かけて20年で行うとしていたものを8年で実施する計画です。
一般質問では、福田市長を推薦した建設業者などからの「仕事が出ない」との不満の声を反映したのもありました。



元衆議院議員

中林よし子

食の安全を守るスペシャリスト。現職の時政府から「ミニマムアクセス米は義務ではない」との答弁を引出し、農水省の態度を追求してきました。

こんどこそ !!この人を
国会へ戻そう!!

制度解説

こんどの
衆議院選挙では2回投票します

1回目
記載例

小選挙区選挙
の投票は
候補者名を書きます

2回目
記載例

比例代表の投票は
「日本共産党」
と政党名を書きます

市は「愛宕山へ米軍住宅NO！」の態度示せ

藤本議員の一般質問から

国から米軍住宅に使えるかの紹介も無いか

藤本議員は 岩国市の内部

文書も示しながら、「国が

米軍住宅調査

費を組んでい

る」のだから

「国は愛宕山

に米軍住宅を

つくる事を前

提に調査して

いるのではな

いか」

市長協議の

内部文書でも

米軍家族住

宅の予算も国

はつけており

知事選後に測量等

に入ってくる。……

水面下でほとんど

話が進んでくる。そ

のことを了解して

ほしい。(米軍住宅

容認へ)覚悟を決め

てほしい「こうなっ

ているのに市はま

だ国から「何も無

い」と言い張るのか

と追及しました。

国からは照会も含めて回答は無い

答弁は「市は現

在再編問題に關す

る住民生活の安全安心を確保するよう検討中であり、国

愛宕山跡地へ

国病以外の計画は

愛宕山開発事業

中止に伴い、跡地を

どうするのか、計画

も無いまま事業中

止を急ぐのは米軍

住宅ありき考えて

いるのではないか。

跡地の平坦地部

分60ヘクタール

の4分の1、15ヘ

クタールを旧国病

を移転用地とする

が、旧国病の必要面

積は5〜7ヘク

からの米軍家族住宅に関する照会は無いかとあくまでも白を切り通しました。

今のところ

計画は無い

平成24年に開

業したいという医

療センターの希望

に添えるよう、道

路、下水道、上水

道施設の設備が必

要で、事業主体も

と手法を県と協議

中と具体的な答弁

は無し。

米軍住宅NOは市民の声

藤本議員は米軍

住宅ありきの、一

面的な「愛宕山開

発事業の中止」を

批判。そのうえで

国に買ってもらう

よう要請している

跡地の4分の3部

分米軍住宅をつ

つてほしくないとい

うのは大方の市民

の声だ。岩国市とし

て態度を明確にし

るべきと迫りまし

たが、議論の段階

でないと逃げるのみ。

市内での低空飛行は許せない
錦町・横山地域で低空飛行が

9月3日夜7時
30分から8時ご
ろまでの30分間
ぐらい、錦町の宇佐
郷から宇佐にかけ
て、宇佐川沿いに2
機のジェット機が、
山の稜線をものす
ごい音を立てて低
空飛行が繰り返さ
れた。

2件について、9月
議会で質問通告し、
市街地での低空飛
行は許せないと中
止を求めました。

米軍が飛行の
事実を認める

岩国市は米軍に
対し飛行の有無を
照会し答弁しまし

た。9月3日につい
ては「米軍機数機が
4000フイート
(1219メート
ル)かそれ以上で飛
行していた」と飛行
の事実を認めまし
た。

西岩国・平田な
どからも
多数の苦情電話

9月8日の件に
ついては、西岩国、
平田地区の市民が

低空飛行の事実はお
るかとも基地に照会し
た。
「基地からは『住
民の方々が不都合を
感じておられること
は真に残念』との回
答を得ている。今後

国保滞納世帯4619世帯
子どもだけでも保険証発行を

医療費無料化制度も対象外

藤本議員は、国民
健康保険料が払い
たくても払えなく
て保険証を取り上
げられているなか
で、受けたくても医
療を受けられない

実態、知人が急死し
た例も示し、罪の無
い子どもだけでも
保険証の発行を求
めました。
現状では発行困難
答弁は冷たいものでした

9月8日夜8時
ごろ横山地区を、錦
川に沿って下流か
ら上流にかけて、今
まで聴いたことの
無いような激しい
爆音がとどろいた。
藤本議員は、この

9月議会一口メモ

公明党が「社会保障費
2200億円削減反
対」意見書に反対
共産党、清風、市民、リベ
ラルなどが共同提案した
「貧困の連鎖を断ち切り、市
民生活の底上げを求める意
見書」(案)が公明・保守の
反対で否決されました。

ら、市街地
上空飛行に
ついて苦情
を受け付け
ているので
9日基地に
対して「市
街地上空の

厚生労働省が10月31日、国保滞納世帯、
資格証明書発行状況の全国調査を発表。
市町村に短期保険証の発行を求めました

正規職員を非正規職員への置き換えに反対する

岩国市職員2165人中

727(34%)が非正規職員は異常

藤本議員は、総務常任委員会で、岩国市職員の実態について尋ねました。

全国でワーキングプアなど働く貧困層が拡大し、年収200万円以下の勤労者が一

岩国市職員の状況

正規・非正規別	人数	平均月収	年収換算
正規職員	1438人	39.8万円	477万円
臨時職員	226人	11万円	132万円
嘱託職員	501人	9.8万円	120万円
職員合計	2165人	一般職	

万人を超え、生活保護受給者が史上初めて110万世帯を超えた。

岩国市の職員も別表のように、全職員数の約34%が、低賃金の臨時、嘱託職員であるという深刻な事態となっている。「正規職員を減らし、非正規職員」に置き換えることは問題だと追及しました。

時給657円の最低賃金制
ぎりぎりで雇用

臨時職員の賃金は最低賃金制ということ考
慮し、これを下回らな

いよう、ぎりぎりのところで雇用している。と低賃金雇用であることを答弁。

人減らしに見合う

事務量が減らないことが原因

見かけだけ職員定数を減らしても、市民サービスを減らすとができない。かになりました。

働く貧困層！市が率先して解決を

こうした働く貧困層を地方自治体
が作り出すという
ことは重大問題で
す。

このような安い
働かせ方では年金
も払えないでしょ
うし、家庭を持つ
子どもを生むこと
もできないでしょ
う。何よりも社会
の活力がなくなっ
てしまします。

自治労の全国調査
自治労が6月現在の
職員数や待遇について
調査。23都府県からの
回答を分析。自治体職
員の27%もが非正規職
員で、しかも年収200万
円以下の職員が、全自
治体で50万人を超える
としている。